7

【特

党を反乱団体とした)動員戯乱

また、今春、台湾が(中国共産

んらん)時期臨時条款の廃止、国家

綱領の制定に踏み切ったことは

国といった国家の枠を超えた国際交

ラム」第三回会談でも示されたよう

先の「アジア・オープン・フォー

に、大分県―台湾・高雄―ロシア共和

集】

1 0版

座 経 新 M

毎週金曜日に過激なイスラ

ミュニケーション技術なし いるのだ。これも近代のコ を復活させることを狙って 五十年も前の民族的敵対心 々しい映像を流している。 に相手の昔の残虐行為の生 当時までさかのぼり、とも うに、テレビで第二次大戦

て、それを通じて伝えるメ のはあくまで媒体であっ スコミがコントロールする さがうかがわれる。だがマ のような仮位(ごうまん)

うなるとは限らない」

いだったが、将来はまたそ

中国の将来に爪要な意義をもつ。

経済改革とともに政治改革を進め

する報道は各紙とも分別が増えてい

にも、そうした点が表れている。 だ李登輝総統との単独インタビュ 目立つ作今であり、今回話題を呼

単に台湾のみならず、これから変

こうした状況を背景に、台湾に関

流のチャンネルも育ち始めている。

革命の契例もある。フラン スに亡命中のホメイニ所は

関してはイランのボメイニ うしたネガティブな側面に

平成3年(1991年) 10月15日 火曜日

たのだ。マスメディアのこ

の普及に全力をあげてい

で最も創造的だったプロパ

がここ平年以上も毎晩のよ ルピアとクロアチアの両方 くユーゴスラビアでも、セ めていった。いま内限が続

と自由民主主義の勝利に対

うる。今回

道具にもなり も、また悪い よい道具に た道具だが、 強い力を持つ ィアは非常に

T V

「最近の共産主義の崩滅

どういう意味か。

分たちがそれを実現したか して西側のマスコミには自

メディアの伝

は、たまたま

側

ジがよい内容 えたメッセー

だったから発

てニュース映画の利用など

ガンダ専門家はみなナチズ

リッベントロップ外相など

イツのゲッペルス情報相、

してほしい。ナチス・ド

に配布され、広範な国民間 ひそかに運ばれ、国内各地

が川き、休制への不満を高

「一九三〇年代を思いお

マスメディアの効用に関し

う

りおごってはならないと思

に対してもマスコミはあま だから『民主主殺の勝利』 の方が重要ということだ。 れが流すメッセージの中身

するというわけか。

なればファシズムさえ普及

いたが、それを録音した力

ーメディア自体よりもそ

ジの内容を決

定してはいな

いのだ。メデ

セット・テープがイランへ

聞週間

なっており、今日、台湾を抜きにし てアシア太平洋地域の将来は語れな 台湾の経済的、社会的発展に伴 その国際的役割は極めて大きく

東京外語大教授

に取り組んでいる。

ることは、大きなリスクを伴うた る。だが、台湾は李登輝総統のリー め、両立は一般に難しいとされてい ダーシップの下、経済的発展ととも に憲政改革をはじめとする政治改革

独自の中国・台湾報道

もあるかのように見られていたが、 に支局をもたないハンディキャップ を置いてきたことに対しては、北京 題する中国の内部文献のスクープな ど、大陸情報についても他紙にひけ をとってはいない。だから、台北に 去る七月初旬の「硝煙なき戦い」と よう。 渡す時、産経新聞は不可欠のメディ 界を挙げて取り組むべき課題とい 願ってやまない。米年は日中国交回 励に見郷われようとするアジアを見 プレスの自由のために、日本の新田 復二十周年にあたるが、この問題は 後は北京にも支局が開設されるよう 経新聞は非常に注目されており、今 アといえる。中国、ソ連などでも産

道 るかどうかという疑問を提 に本当に費任を果たしてい 自由国主主教の世及のため 「近側メディアがソ連の さなかったとして、低角を植 めて強かったのだ」 ーにたとえるキャンペーン レーガン前大統領をヒトラ ――ソ連側のマスコミが

た側面があるからだ。ソ連 民主化プロセスを遅延させ

ルと自と側どの共し

共産政権の公式主張を批判

にしても国民の真の願望を どこまで報道したか。西側 窮状を無視してきた。ソ連 のマスコミはとくに東欧の や疑問を提起せずに、ただ 続けたといえる。また米国 そのまま再生して、報道し いえるのではないか。 をとったのも、その一例と スコミがそれに同調する形 を執ように続け、匹側のマ 「その通りだ。八二年か

となって、共産主義の崩壊 マスコミは冷戦時代の人質

西ドイツに向け展開したプ 側の中距離核ミサイル(I ら八三年にかけてソ連が西 同調した。冷戦中のソ連は で、四側メディアがそれに ロパガンダも極めて強力 NF)の配備を阻むために

う的コ産民

1K